

# 副会長挨拶



渡辺祐三副会長

## 今年もみんなで元気を発信！

昨年は、春の野外活動に始まり、各委員会の研修旅行、打ち上げと、青年部のパワー炸裂の一年でした。中でも、新年互礼会をはじめ牧野親睦委員長には、貴重かつパワフルな芸にさらに磨きをかけ、青年部の団結に絶大な力を発揮していただきました。今年も円熟味を増した芸に加え、新しいメンバーを迎え、更に楽しい委員会になることが大いに期待される親睦委員会。新しい切り口で大いに張り切っている小松原委員長の交流委員会。これら委員会活動を通じて不況を打破し、青年部から元気を発信できるような私も微力ながら努力したいと思います。尚、踊りとゴルフはできませんが他のことなら何でも？（できることに限り）致しますので1年間よろしくをお願いします。



大山雅章副会長

景気は底を打ったと言われてはいますが、地方ではまだまだ右肩下がりのような気がします。経済的な厳しさが様々な社会不安を引き起こし、信じられないような事件や事故が起こっているのも世紀末のせいだとしたら、早く21世紀になってほしいと思うのは私だけの思い込みでしょうか。

これからの日本は、自己責任が問われる中で業界間の優劣はもとより、業界の中での勝ち負けがはっきりとした形になって現れてくると思います。会員の皆様には、なかなかこれといった名案が見つからない中で勝ち組みに生き残るためにも、各委員会活動を通じて親睦や情報交換を活発に図るとともに、自己改革を続けることによって進化し続けてください。そして、会長のリーダーシップのもと一致団結して戦う青年部となりましょう。21世紀まであと半年足らずとなりました。



中田一広副会長

今年度副会長をすることになりました中田です。

経営委員会とニューメディア委員会の担当副会長ということで、両委員会の皆様には特にお世話になります。倉敷商工会議所青年部設立以来一会員として皆様方と共に活動をさせていただきましたが、まさか今年度副会長をすることになるとは正直自分の中では思ってもいませんでした。土倉会長のサポート役として、また皆様をひっぱっていく役として自分ができるとかどうが大変不安ですが、できる限り勤めさせて頂くつもりですので、よろしく願いいたします。

## 経営のヒント！

### 先入観

キティちゃん。子供のみならず多くの人々に親しまれ愛されているが、その彼女が少しずつ変身している。変身といっても基本デザインは従来通りで、身につけているアクセサリーや色使いが変わったのだ。

具体的には従来のデザインはあくまでも幼児を中心対象としていた。それを10代後半から30代の女性が小物として使えるように、幼児っぽさを除き大人でも持てる可愛さを出すようにしたのである。

その理由の一つに少子化がある。幼児を対象にしているのは市場が縮小していくのは時間の問題だ。そこで子供の頃キティちゃんですごした世代を対象に、変身したのである。

マクドナルドの社長も、そろそろ需要が飽和しているのではという問いに「マックで育った世代が親になり親子でくるから市場は伸びる」と答えていた。

ディズニーランドもそうだ。何回行っても我々を楽しませ、満足させるものがある。そこが他の遊園地と違う所だろう。

成長する企業とは、顧客とともに成長する。これは幼児向けでこれさえあれば満足するといった先入観ばかりではいつか飽きられてしまう。世の中は常に変化しているのだ。

